

カーボンニュートラルの実現に向けた新たな取組

1 温室効果ガスの排出削減

柱2 再生可能エネルギー等の導入拡大・利用促進

○ ペロブスカイト太陽電池を率先導入

[予算額：55,948千円，環境部・県土整備部]

(29) 県有施設への次世代型太陽電池の導入可能性調査

・次世代型太陽電池を設置可能な県有施設を洗い出し、導入拡大に繋げるための調査を実施

(31) 道路施設へのペロブスカイト太陽電池の試験導入

・「ペロブスカイト太陽電池」を地下歩道の屋根に試験的に設置し、道路施設への活用性について検証

○ (35) 中小企業脱炭素化緊急支援（屋根置き型太陽光発電設備等の導入支援）

[予算額（2月補正）：139,300千円，環境部]

中小企業による屋根置き型太陽光発電設備、省エネルギー設備及び蓄電池の導入を支援。

○ (36) EVバッテリー資源循環「福岡モデル」構築事業

[予算額：69,023千円，環境部]

・リユース蓄電池・リユース太陽光パネル普及のため、サブスクサービスの事業化の実証および県内企業のリユース蓄電池市場への参入に向け、蓄電池製造業者とのマッチングを実施

○ (41) 響灘沖一般海域の促進区域指定に向けた取組を推進（船舶実態調査等の実施）

[予算額：36,801千円，環境部]

・「促進区域」指定に向け、対象区域周辺における船舶実態調査や船舶・漁業関係者との合意形成のための調整を実施

○ (47) 企業を対象とした風力発電メンテナンス技術者の育成

[予算額：7,500千円，環境部]

・洋上風力発電の運転・維持管理分野における業務遂行に不可欠な専門認証取得を支援

柱3 水素エネルギー利活用の推進

○ (48) 水素エンジントラックの導入促進

[予算額：30,000千円，商工部]

・中型のディーゼルトラックからコンバージョンした水素エンジントラックの導入を支援

柱4 温暖化対策に資する取組の推進

○ (54) 地域共創による脱炭素地域づくりの推進

[予算額 : 48,114 千円, 環境部]

- ・ 市町村の持続可能な脱炭素地域づくりの取組を支援。

2 吸収源対策

柱5 森林保全・都市緑化等

○ (72) ブルーカーボンのクレジット化を推進

[予算額 : 23,993 千円, 農林水産部]

- ・ 漁業者による藻場のCO₂固定量の円滑な取引を支援するため、CO₂算定技術を実用化
- ・ 藻場保全活動の拡大に向け、ウニの効率的な除去手法を検証